

# SeeSnake® Compact<sup>2</sup>

シースネイク

コンパクト



## ⚠ 警告!

本機を使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の内容を理解せずに使用すると、感電や火災、大けがを負う場合があります。

\*CS6x Versa™ (ヴァーサ) モニター搭載

Compact2 コンパクト2の使用に関するサポートおよび追加の情報は[support.seesnake.com/ja/compact2](https://support.seesnake.com/ja/compact2)にアクセスするか、このQRコードをスキャンしてご覧ください。



# 目次

<b>序章</b>	
規制に関する声明	3
安全に関する <b>注意</b>	3
<b>一般的な安全上の注意事項</b>	
作業場所での注意事項	4
電気に関する注意事項	4
作業者の安全に関する注意	4
機器の使用とお手入れに関する注意	5
<b>作業前の点検</b>	
<b>機器の安全に関する注意事項</b>	
シースネイク・コンパクト2に関する安全事項	6
<b>製品の概要</b>	
説明	7
仕様	8
標準機器	8
各部名称	8
<b>操作方法</b>	
準備	9
カメラケーブルの準備	10
シースネイクモニターへの接続	10
ガイドの使用(カメラヘッドガイド/ボールガイド)	11
カメラ(プッシュケーブル)の回収	12
<b>各構成部品</b>	
自動水平カメラ	12
システムケーブルアッセンブリー	12
<b>CS6x Versaドッキングシステム</b>	
モニターの取り付け方	14
モニターの取り外し方	14
<b>メンテナンスとサポート</b>	
クリーニング作業に関する注意事項	15
コンポーネントのメンテナンス	15
保管方法	15
サポート	15
点検と修理	15
廃棄方法	15
トラブルシューティング	16
保証や修理について	17

## 序章

本取扱説明書に記載されている警告、注意、指示事項に、起こりうるすべての条件・状態が含まれているわけではありません。本機器を使用するにあたって、作業者自身が良識や注意といった要因を考慮する必要があります。

## 規制に関する声明

**CE** EC適合宣言書(890-011-320.10)は、必要に応じて本取扱説明書に添付されます。

**FCC** この機器はFCC規制の第15章に準拠していません。操作は下記の2つが条件となっています：(1) 操作によって有害な電波障害を引き起こさないこと。また、(2) 本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかなる受信障害も許容しなければならないこと。

## 安全に関する注意

本取扱説明書と製品本体において、安全に関する重要な内容を知らせるために記号や表示が使用されています。ここでは、これらの記号や表示をより良くご理解いただけるように記載しています。



この記号は、安全に関する警告記号です。けがを負う危険があることを警告しています。けがや死亡につながる危険を避けるため、この記号が記載された文章に従ってください。

### ▲ 危険

この表示は、危険を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負うことがあります。

### ▲ 警告

この表示は、警告を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負う可能性があります。

### ▲ 注意

この表示は、注意を示します。記載内容を無視すると、軽度または中度のけがを負う可能性があります。

### 注記

この表示は、ものの保護に関する事項が記載されていることを示しています。



このマークは、機器を使用する前に取扱説明書をよくお読みくださいという意味を示しています。取扱説明書には機器を操作する上で安全および適切な使用方法に関する事項が記載されています。



このマークは、機器の持ち運びや使用において、側面がカバーされている安全メガネ、またはゴーグルを使用すると、目のけがにつながるリスクを少なくすることができるという意味を示しています。



このマークは感電によるリスクを示しています。

## 一般的な安全上の注意事項

### ▲ 警告



安全に関する警告と説明を全てお読みください。警告や指示を守らない場合、感電、火災、大けがに至ることがあります。

**本取扱説明書を保存してください!**

## 作業場所での注意事項

- 作業場所は常に清潔で明るくしてください。物が散乱していたり、暗い場所での作業は事故につながります。
- 可燃性の液体やガス粉塵などで爆発の危険がある環境で機器を使用しないでください。機器の使用で火花が発生して、ガスや粉塵に引火する場合があります。
- 機器の使用中は子供や部外者を近寄らせないでください。注意散漫になると、機械の操作を誤ることがあります。
- 車に注意してください。道路上あるいは道路脇で作業するときは、通行中の車に注意してください。工事用安全作業服あるいは反射ベストを着用してください。

## 電気に関する注意事項

- パイプ、ラジエーター、コンロ、冷蔵庫などの接地表面と身体が接触しないようにしてください。身体が接地すると感電する危険が高まります。
- 機器を雨にさらしたり、濡らしたりしないでください。機器内部に水が入り込むと、感電する危険が高まります。
- 各電気接続部分は乾燥した状態にし、地面から離してください。濡れた手で機器やプラグに触れないでください。濡れた手で機器やプラグを触ると感電のリスクが高まる場合があります。
- コードは丁寧に扱ってください。コードを引っ張って機器を移動したり、電源を切ったりしないでください。熱や油、鋭い刃、作動中の部品の近くにコードを近づけないでください。コードが損傷していたり、ねじれていたりすると、感電のリスクが高まります。
- 湿気の高い場所でACアダプターを電源とした機器使用が避けられない場合は、漏電遮断機(GFCI)で保護された電源を使用してください。ACアダプターでGFCIを使用すると、感電のリスクを減らすことができます。

## 作業者の安全に関する注意

- 常に作業に集中し、常識的な判断力をもって機器を操作してください。疲労や薬物やアルコールや医薬品の影響を受けた状態で機器を操作しないでください。操作中に注意を怠ると、重傷を負う原因になります。
- 適切な衣服を着用してください。緩めの衣服、またはアクセサリーの着用はおやめください。緩めの衣服、アクセサリー、長い髪は作動中の部品に巻き込まれることがあります。
- 衛生状態を良好に保ってください。機器の使用後は、管内の内容物に触れた手や身体各部は、熱いせっけん水で洗浄してください。内容物は毒性や感染性がある場合があります。汚染防止のため、機器取扱い中の食事や喫煙は控えてください。
- 排水管内での機器操作は、必ず正しい防護具を使用してください。排水管は化学物質やバクテリア、その他有害物質などの感染症を引き起こす物質を含んでいる場合があります。火傷やその他のけがや病気につながる恐れがあります。身体保護用品には以下のものがあります。安全メガネ、防じんマスク、ヘルメット、排水清掃用グローブゴム手袋、保護マスクゴーグル、安全作業服、防毒マスク、つま先に鉄の入った安全靴など。
- 排水管清掃機および管内検査カメラを同時に使用する際は、RIDGIDの排水管清掃機用グローブを着用してください。排水管清掃ケーブルにからまったり、手を怪我する原因となりますので、専用グローブ以外の手袋や布切れなどで回転しているケーブルをつかまさないでください。ゴム手袋を着用する場合は、必ずその上からRIDGID排水清掃機用の専用グローブを着用してください。また損傷している排水管清掃機用グローブは使用しないでください。

## 機器の使用とお手入れに関する注意

- 機器に無理な力をかけないでください。必ず用途に合った機器を使用してください。作業をより良く安全にするために、用途に合った機器を使用してください。
- 電源スイッチでオン／オフの切り替えができない状態の機器を使用しないでください。電源スイッチ制御ができない機器は危険です。必ず修理を行ってください。
- 調整作業や付属品の交換、また機器を保管する場合は、電源プラグやバッテリーパックを外してください。このような予防措置を講じることで、けがをする危険を軽減することができます。
- 使用していない本機器は子供の手の届かない場所に保管し、機器の取扱いに詳しくない人に操作をさせないでください。取扱い方法を知らずに機器を操作すると危険です。
- 機器の保守点検を実施してください。可動部品が位置ずれていたり、動かなくなっていないか、なくなっていたり、損傷のある部品はないかなど、機器操作に影響する恐れのある状態がないか確認してください。損傷が見つかった場合は、必ず修理してから機器を使用してください。事故の多くは、しっかり保守点検が行われていない機器を使用したことが原因で発生します。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。作業は常に足元を安定させ、バランスを保ちながら行ってください。バランスのよい姿勢で操作すると、予期しない状況においても機器をうまく制御できます。
- 機器や付属品は、作業の条件や内容を考慮し、また本取扱説明書の指示に従って使用してください。用途以外の目的に機器を使用すると危険です。
- 付属品は機器メーカーが推奨するものだけを使用してください。付属品の用途はそれぞれ異なります。機器に適合した付属品を選んでください。
- 取っ手部分は乾燥した、清潔な状態に保ち、油分が付かないようにしてください。取っ手部分を清潔にすることで機器をしっかりと制御することができます。

## 作業前の点検

▲ 警告



感電やその他の原因による大けがのリスクを軽減し、機器の損傷を防ぐために、使用前に毎回全ての機器を点検し、問題を修復してください。

全ての機器を点検するために、以下の手順に従ってください：

1. 機器の電源をオフにしてください。
2. 全てのコード、ケーブル、コネクタを抜いて、損傷あるいは変化がないか確認してください。
3. 付着している汚れ、油分、その他の不純物をきれいにすることで、点検しやすく、持ち運びや使用する際に手のすべりを防ぎます。
4. 機器を点検して、安全・正常な操作に支障をきたすような故障、破損、欠如、位置ずれ、作業不能箇所その他異常がみられる状態がないか確認してください。
5. 取扱説明書に従って、全ての機器が良好に使用できる状態であるか点検してください。
6. 下記に関して作業場所を確認してください。
  - 十分な明るさがあること。
  - 引火性の液体、ガスまたは埃があると発火の恐れがあります。もしあれば取り除くまでその場所で作業しないでください。機器は防爆仕様ではありません。電気の接続により火花を発生させることがあります。
  - 水気や障害物がない平らな場所で使用してください。水中に立った状態で本機を操作しないでください。
7. 作業をするのに何が必要かを確認して、必要な器材を決定してください。
8. 作業場所を確認し、必要であれば通行人を遮るための柵を設置してください。

## 機器の安全に関する注意事項

### ▲ 警告



本章は、シースネイク・コンパクト2に関する重要な安全事項について記載されています。感電、火災、その他の大けがにつながるリスクを軽減するために、機器のご使用前に、以下の注意事項をよくお読みください。

警告事項が載っている全書類や取扱説明書は必ず全て保管してください!

## シースネイク・コンパクト2に関する安全事項

- 本取扱説明書、デジタル録画モニター説明書、および他の機器の説明書をご使用前によく読み理解してください。指示に従わない場合、機器の損傷や大けがにつながる恐れがあります。作業者が参照できるように、取扱説明書は本機と一緒に保管してください。
- 水中での機器の操作は感電のリスクを高めます。作業中あるいは機器が水に触れている状態で、コンパクト2の操作をしないでください。
- デジタル録画モニターのバッテリー、および他の電気機器・接合部分は防水仕様ではありません。機器に水がかかる恐れがある場所での使用は避けてください。
- 本機は高電圧に対する保護や絶縁に対応していません。高電圧が存在する環境で機器を使用しないでください。
- コンパクト2に機械的な衝撃を与えないでください。機械的な衝撃を与えることで、機器が損傷したり大けがのリスクが高くなります。

- 本機を長距離移動する、あるいはドッキングシステムが外れる恐れがある状態の場合、モニターのドッキングハンドルあるいはフロントハンドルを持って本機を運ばないでください。ドッキングシステムが突然外れた場合は、現場に損傷を与えたり、けがの恐れがあります。
- ドラムが自由に回転できないような場所に本機を置くと、ドラムの中でブッシュケーブルが正常に巻き取られない恐れがあります。正常に巻き取られなかったブッシュケーブルは、現場に損傷を与えたり、けがの原因になります。作業中は本機を安定した地面に置き、ドラムが自由に回転できるかを確認してください。

## 製品の概要

### 説明

RIDGID® SeeSnake® Compact2 シースネイク・コンパクト2のカメラシステムは、素早く簡単に設置でき、様々な難しい検査にも使用できます。コンパクト2は、複数曲管でも柔軟に対応し、押込能力に優れた、自動水平機能のある頑丈なカメラがプッシュケーブルの先についているのが特徴です。



本機は、30m長の摩擦の少ないプッシュケーブル、 $\phi 38\text{mm} \sim 152\text{mm}$ の配管を検査するために設計されたカメラヘッド径25mmの自動水平カメラを備えています。また、配管内で気になる場所が見つかった場合、カメラに内蔵された512Hzのゾンデを使い、埋設管探知器(受信器)でその位置を確認することができます。

現行のシースネイクモニターは、シースネイクシステムケーブルでコンパクト2に接続することができます。特にシースネイクCS6x Versa (ヴァーサ)はコンパクト2のドッキングシステムに取り付け、素早くセットアップし、簡単に検査を行い、楽に移動ができるように設計されています。

コンパクト2の独自のドッキングシステムにより、迅速に設置することができます。搭載されているCS6x Versa (ヴァーサ)を見たい角度に傾けたり、作業現場の使いやすい場所に設置するために取り外すことができます。



仕様	
重量	7.7 kg
全体寸法	
長さ	626 mm
幅	429 mm
高さ	360 mm
ドラムの直径	432 mm
カメラ	
タイプ	自動水平
長さ	26 mm* 37 mm**
直径	25 mm
光源	LED6個
ゾンデ	512 Hz
解像度	
NTSC	656 × 492 ピクセル
PAL	768 × 576 ピクセル
プッシュケーブル	
長さ	30 m
直径	7 mm
ファイバークラス中心部の直径	3 mm
最少曲げ半径	64 mm
適応管径 $\phi$	38 mm ~ 152 mm
システムのケーブルの長さ	3 m
操作環境	
温度 $\infty$	-10°C ~ 50°C
保管温度	-10°C ~ 70°C
保護等級 (モニターを除く)	IPx6
相対湿度	5 ~ 95%
高度	4,000 m
カメラの深度の評価	100 m まで防水
* レンズからスプリングまで計測。	
** レンズからスレッド末端まで計測。	
$\phi$ 実際の適応管径は配管の状態によって異なります。	
$\infty$ 極端な温度下でもカメラは作動しますが、画質に変化が見られる場合があります。	

## 標準付属品

- ・ シースナイク・コンパクト2
- ・ ドッキングシステム
- ・ 取扱説明書
- ・ ボールガイドキット
- ・ スパナレンチ

## 各部名称



## プッシュケーブルガイド

フレーム上に、3種類のプッシュケーブルガイドがあります。1つはドラムの内側、2つは外側にあります。コンパクト2を使用する際、カメラ、スプリング、プッシュケーブルは、必ず3つのガイドを全て通してください。



## スプリングクリップ

プッシュケーブルガイド上のスプリングクリップのつまみを下向きに押し、クリップをロックし、カメラスプリングを引き出してください。カメラスプリングを引き出したら、スプリングクリップを操作位置に戻してください。操作位置にしておくことで、ケーブルを収納する際に、プッシュケーブル・カメラスプリングがプッシュケーブルガイドを通り抜けてドラム内に入らないように、スプリングクリップがプッシュケーブル・カメラスプリングを止めます。移動中もカメラスプリングがドラム内に引き込まれないように、スプリングクリップを操作位置にしてください。

操作位置



ロック位置

カメラを引き出す場合のみ、スプリングクリップをロック位置にしてください。通常の使用においては、スプリングクリップは操作位置にしておいてください。

## 操作方法

⚠ 警告



危険な化学物質や細菌を含む可能性がある排水管を検査する際は、ゴム手袋、ゴーグル、保護マスク、防毒マスクなどの適切な身体保護用品の着用をしてください。ごみやその他の異物から目を保護するために、必ず安全グラスを着用してください。

作業中、作業員や機器が水に触れている状態で操作はしないでください。水の中での機器の操作は感電のリスクを高めます。濡れた表面上で作業する場合、すべらないゴム底の靴を着用することで、転倒や感電のリスクを軽減できます。

## 準備

配管の入り口近くにシーズネイク・コンパクト2とCS6x Versa (ヴァーサ)を設置することで、画面を見ながらプッシュケーブルの操作が手際よくできます。

ドラムが自由に回転できないような場所にコンパクト2を置くと、ドラムの中でプッシュケーブルが巻かれすぎてしまう場合があります。巻き過ぎたプッシュケーブルは、現場に損傷を与えたり、けがの恐れがあります。作業中は、コンパクト2を安定した位置に置き、ドラムが自由に回転できるかどうかを確認してください。ドラムが自由に回転できなければ、プッシュケーブルをドラムから引き出さないでください。

## カメラケーブルの準備

カメラがドラムの中にある場合、カメラをプッシュケーブルガイドに通してください。プッシュケーブルとカメラヘッドを3つのプッシュケーブルガイド全てに通してください。

1. スプリングクリップをロック位置してください。
2. ドラムの中に手を伸ばしカメラを探してください。
3. インナープッシュケーブルガイドとアウタープッシュケーブルガイドにカメラを通してください。



4. ドラムの中にプッシュケーブルが引き込まれないように、スプリングクリップを操作位置に戻してスプリングをしっかりと固定してください。

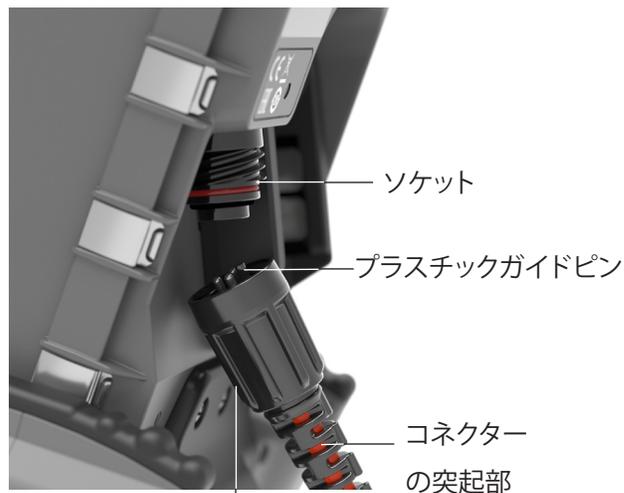


## シースネイクモニターへの接続

コンパクト2は、シースネイクインターコネクトケーブルを使ってどのシースネイクモニターにも接続可能です。

1. ケーブルラップから、インターコネクトケーブルを外してください。
2. インターコネクトケーブルのコネクタ部の外側のロックングスリーブを引いてください。
3. コネクター部分とプラスチックガイドピンをケーブル接続部に合わせ、コネクターをまっすぐに押し込んでください。
4. ケーブルコネクターロックングスリーブを締めてください。

**注記** 外側のロックングスリーブのみを回して締めてください。ピンへの損傷を防ぐため、絶対にコネクターを曲げたりねじったりしないでください。



外側のロックングスリーブ

5. システムの電源をONにしてください：
  - ・電源ボタン $\odot$ を押すとシステムの電源がONになります。
  - ・クイックスタートをする場合は、デジタル録画モニター側の自動ログボタン $\odot$ を押してください。

注記：メディアを録画するには、事前にUSBメモリーを挿入してください。自動ログビデオの録画に関する詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。

## ガイドの使用 (カメラヘッドガイド/ボールガイド)

パイプガイドは配管内でカメラを中心付近に誘導し、画質を上げ、レンズをきれいに保ちます。カメラシステムの摩擦を軽減しますので、可能であればパイプガイドを使用してください。

パイプガイドは容易に着脱や調整ができ、配管内でカメラとプッシュケーブルがより動きやすくなるようにするために装着します。小さな配管、チューブ、隙間などでは、カメラヘッドガイドがカメラを硬いフィッティングに通す際に役立ちます。大きな配管では、視界を良くし明るく照らすためにボールガイドを使い、カメラを配管のより中央付近に位置させます。



パイプガイドなし



パイプガイドあり

## カメラヘッドガイドの取り付け方

36mmのカメラヘッドガイドは、小さめの配管内でカメラを硬いフィッティングに通す際に使用できます。

1. ガイドの両側のネジを緩め、カメラヘッドに取り付けてください。
2. ガイドがズレ落ちない程度にネジを締め直しますが、締め付けすぎないようにしてください。



## ボールガイドの取り付け方

ボールガイドは、スプリング上を滑らせて、任意の場所でしっかり固定できるように設計されています。作業の状態によりますが、カメラヘッドを傾けて配管の上側を見るために、ボールガイドをカメラの後ろのスプリングに取り付けることができます。

1. ボールガイドがロックされていないか確認してください。
2. ボールガイドをカメラ側からスプリングに通し、カメラ部よりも機械側の任意の場所まで移動させます。



3. 青いロックを押し込んで、ボールガイドをスプリングに固定させます。
4. ボールガイドをしっかり固定するために、赤いロックを青いロックの上にスライドさせます。



ロック



ロック解除

### 注記

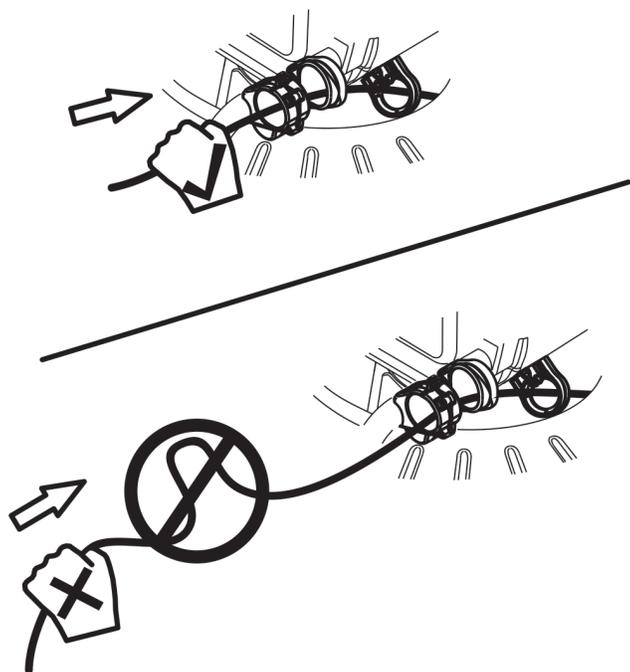
ボールガイドが配管内で引っかかると、スプリングから外れる可能性があります。ボールガイドが外れて配管を塞いでしまうことがないように、抵抗を感じる時は過度な力で配管内を押し通そうとしないでください。

## カメラ(プッシュケーブル)の回収

検査を終えたら、配管からゆっくりと一定の力でプッシュケーブルを引き出し、ドラムに戻してください。ペーパータオルあるいは布でプッシュケーブルを拭きながら回収してください。可能であれば、プッシュケーブルをきれいにするために配管内に水を流しながら回収してください。

カメラやプッシュケーブルの損傷の原因になりますので、回収中も過度な力をかけないでください。カメラヘッドが曲管部に引っかかっているようであれば、カメラをひとつ前の曲管部から素早く一気に引き抜くか、配管に水を流してプッシュケーブルが滑るようにして引き抜いてください。

**注記** プッシュケーブルをドラムに戻す際は、コンパクト2の近い部分でプッシュケーブルを握り、少しずつドラム内に押し込んでください。ドラム部から距離のある位置でプッシュケーブルを押し戻したり、無理に押し込んだりすると、たるみやねじれ、破損の原因になります。



## 各構成部品

### 自動水平カメラ

配管内にプッシュケーブルを押しこむ際、自動水平カメラはその構造上、うまく機能しないことがあります。プッシュケーブルの揺れが収まると、カメラの映像もすぐ安定します。

自動水平カメラに問題があれば修理に出すかご自身で交換してください。カメラヘッドの着脱方法は、付録CとDを参照してください。

### インターコネクトケーブル

インターコネクトケーブルは、シースネイクデジタル録画モニターに接続するためのシステムのコネクター、3mのシステムケーブル、フレーム上のスリッピングの接続部とスリッピングダイヤルからなるスリッパアッセンブリーで構成されています。

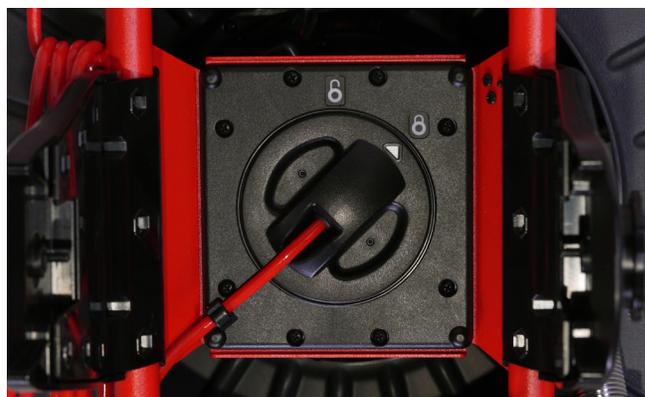
コンパクト2を清掃する前に、スリッピングダイヤルがスリッピングの接続部にロック8されているかどうか確認してください。清掃の際に、スリッピングアッセンブリーが濡れないようにしてください。

**注記** スリッピングコンタクトピンが破損しないように、また、内部の電気系部品が濡れないように、スリッピングアッセンブリーがロックしていることを確認してください。

### インターコネクトケーブルの取り付け方

インターコネクトケーブルを取り付けるために、以下の手順に従ってください：

1. スリッピングダイヤルの矢印をフレーム上のロック解除マーク8に合わせ、スリッピングダイヤルをスリッピングの接続部に差し込んでください。
2. スリッピングダイヤルをロック位置8まで回してください。



3. インターコネクトケーブルをフレームフックに引っかけて、ケーブルアンカーをフレームに取り付けてください。
4. ケーブルをまとめるフックにシステムケーブルを巻きつけてください。

## インターコネクトケーブルの取り外し方

1. 録画モニターからインターコネクトケーブルを外し、ドッキングシステムからモニターを取り外してください。
2. ケーブルラップからシステムケーブルを解いてください。
3. フレームからケーブルアンカーを取り外し、フレームフックからインターコネクトケーブルを外してください。

ケーブルアンカー

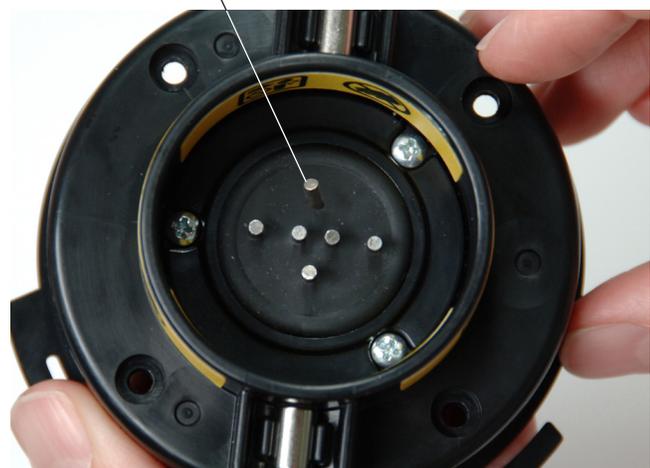
フレームフック



4. スリッピングダイヤルを、ロック解除の位置6まで反時計回りに回してください。
5. 真っすぐに引き抜いてください。

**注記** スリッピングダイヤル内のコンタクトピンに触らないでください。コンタクトピンに力を加えることで破損する恐れがあります。

壊れたコンタクトピン



## CS6xVersa (ヴァーサ) ドッキングシステム

### 警告

モニターのマウンティングフレームやキックスタンドを持ってコンパクト2を運ばないでください。それにより、モニターがドッキングシステムから外れて、物を破損したり重大な怪我を生じさせる恐れがあります。



SeeSnakeCS6x Versa (ヴァーサ) モニターは、Compact2, Compact C40, Compact M40用にドッキングできるように設計されており、CS6x Versa (ヴァーサ) の位置を調整し、お好みの角度に調整できます。取り付けフレームをつかんでスタンドを回転させ、角度を調整してください。

## モニターの取り付け方

1. 開口部が下にくるように、キックスタンドの両側のドッキング接続部を回してください。



2. CS6x Versa (ヴァーサ) モニターを持ち上げ、ドッキングフィンの中にくるようにして、ドッキングフィン上の接続受け部とドッキング接続部が一直線になるようにしてください。



3. ドッキングシステムに、モニターが所定の位置に固定されカチッと音が聞こえるまでしっかりとモニターを押し込んでください。

## モニターの取り外し方

1. 両側のクイックリリースノブを掴めるように、コンパクト2を置いてください。
2. 両方のノブを引っ張ってください。ノブを引っ張りながら、ロック解除の方向にノブを回してください。

注記: 黄色のインジケータラベルがノブの下に見えたら、ロックは解除されています。

3. マウントフレームを掴み、デジタル録画モニターを真つすぐに引き上げてください。

## メンテナンスとサポート

### クリーニング作業に関する注意事項

システムは布切れかやわらかいナイロンブラシで洗浄してください。必要に応じて、中性洗剤または消毒剤を使用することができます。システムの部位に関わらず、溶剤や高圧水で洗浄しないでください。

### 部品のメンテナンス

#### カメラヘッド

カメラヘッドは、LEDリングおよびサファイアガラスの清掃以外のメンテナンスは必要ありません。柔らかいブラシや布、中性洗剤を使用して清掃してください。カメラ上の細かい傷は、性能にはほとんど影響しません。

注意：カメラの傷を消すために、やすりをかけたりしないでください。カメラにやすりをかけると、水密構造を損傷する恐れがあります。

#### プッシュケーブル

プッシュケーブルをドラムに押し戻しながら布で拭き取り、傷や摩耗がないか実際に目で確認してください。外部被覆が損傷または磨耗している場合は、プッシュケーブルを交換または修理してください。

### 保管方法

コンパクト2は湿気の少ない安全な場所に-10°Cから70°Cで保管してください。機器は、子供やその使用目的を知らない人の手の届かない場所に施錠保管してください。

### サポート

サポートやシステムの使用に関する追加情報は、[support.seesnake.com/ja/compact2/](http://support.seesnake.com/ja/compact2/)をご覧ください。

### 点検と修理

不適切な点検や修理は、カメラリールを安全にお使いいただけなくなる原因になります。

カメラリールの点検や修理は、必ずRIDGID認定修理センターで行ってください。最寄りのRIDGID修理センターを見つけない場合、またはサービスや修理のご質問は下記までお問い合わせください。

- お近くのRIDGID販売店
- RIDGID.comにアクセスしてください。
- Ridge Tool Company技術サービス部へのお問い合わせは、[rtctechservices@emerson.com](mailto:rtctechservices@emerson.com)までお問い合わせください。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-519-3456までお電話ください。

日本エマソン株式会社リッジ事業部

〒140-0002

東京都品川区東品川1-2-5

リバーサイド品川港南ビル5階

TEL: (03)5769-6953 (代)

FAX: (03)4496-4286

(祝祭日を除く月曜日から金曜日9:30~17:00)

メールアドレス: [RIDGID-CS@emerson.com](mailto:RIDGID-CS@emerson.com)

<http://www.ridgid.jp>

### 廃棄方法

本システムの部品にはリサイクルが可能な有価物が含まれています。お近くのリサイクル専門業者にお問い合わせください。部品の廃棄は、適用される規制に従って行ってください。さらに詳しい情報に関しては、お近くの廃棄物管理機関にお問い合わせください。



**EC加盟国:** 電気機器は、家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください!

電気電子廃棄物に関する欧州ガイドライン2012/19/EUおよび適用される国内法では、使用できなくなった電気機器は個別に回収し、環境にやさしい方法で廃棄される必要があります。

### バッテリーの廃棄

**EC加盟国:** 不良または使用済みのバッテリーはガイドライン2006/66/ECに従ってリサイクルしてください。

トラブルシューティング

問題	問題の推定原因	解決方法
画像が映らない	シースネイクモニターの電源が入らない	電源が適切に接続されているか確認してください。
	スリッピングアセンブリーが破損しているか接続不良	すべての接続と接続ピンを確認してください。 スリッピングアッセンブリーの位置とピンの状態を確認してください。
	シースネイクシステムのケーブルの接続不良	シースネイクシステムのケーブルの接続を確認してください。コネクタが、しっかりと奥まで入っているか確認してください。
	カメラに欠陥がある	カメラを取り外して不具合があるかどうか確認してください。確認方法は付録Bを参照してください。
カウンターが表示されない	古いシースネイクモニターでは、コンパクト2の内蔵カウンターと互換性がない可能性がある	カウンター測定値は、作業レポートに表示され、ライブ映像を確認中にモニターに映ることもあります。カウンターの測定値をメディアに記録することが必須であれば、新しいモニターが必要になる場合があります。

## 保証や修理について

### 保証期間：

保証は製品のご購入日から1年間とします。また、ご購入時の領収書は大切に保存してください。保証修理時に必要となります。

### 保証の範囲：

本機器の製造上および、材料に欠陥があった場合のみ保証の対象となります。

### 保証の適用対象外の事項について：

誤用、濫用、通常の摩耗や亀裂による故障は、本保証の対象に含まれません。また、消耗品等の自然消耗、劣化などの理由による交換や修理は対象外となります。弊社は、本機器の故障、又はその使用によって生じた、付随的損害または間接的損害に対する一切の責任を負いません。各種アクセサリ類は消耗品等に含まれますので、交換や修理は保証の対象外となります。

### 保証対象：

製造または材料の欠陥以外の理由で本機器が使用不能になったときには、保証の適用は終了します。

### 保証や修理を受けるときには：

本機器をご購入いただいた販売店にお持ちください。または、運賃元払いにて弊社修理センターに発送してください。また、修理内容にかかわらず返送時の運賃はお客様のご負担となります。

### 保証や修理方法：

保証や修理対象の製品は、弊社の選択により、修理または交換して返送いたします。保証対象外の製品については、有償にて修理をいたします。

### 保証の適用について：

弊社に代わって、販売店、代理店などが本保証を変更したり、別の保証を提供したりすることはありません。

※ 本書記載内容については、製品の仕様変更などにより、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。





© 2020年 Ridge Tool Company 無断複写・複製・転載を禁じます。

この取扱説明書の情報が正確であることを保証するため、ありとあらゆる努力を重ねてきました。Ridge Tool Companyとその関連会社は、予告なしにこの取扱説明書に記載されているハードウェア、ソフトウェア、あるいはその両方の仕様を変更できる権利を保有しています。本製品に関する最新および追加情報は下記のサイトでご覧になれます。www.RIDGID.com 製品向上の結果、この取扱説明書にある写真、その他の(図などの)表示や説明と実際の製品に違いがあることがあります。

RIDGIDとRIDGIDロゴはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているRidge Tool Companyの商標です。文書内で言及されているその他全ての登録済み、未登録の商標やロゴに対する財産権は各所有者が所有しています。サードパーティー製品について言及している場合は、情報提供のみを目的としているもので、承認あるいは推奨しているものではありません。

Printed in USA

2020/02/04  
744-021-519-JA-0A Rev C

**RIDGID**

  
**EMERSON**